

教科書：筑摩書房「精選現代文B 改訂版」

副教材：第一学習社「新訂総合国語便覧」いっずな書店「Top2500」「現代文長文記述問題集 読解力要請編」

「日本文学史集中トレーニング」桐原書店「読解を深める現代文単語＜評論・小説＞」数研出版「評論速読トレーニング 1500」

学習目標

本校の国語科の目標

- ①国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
- ②思考力や想像力を養い、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
- ③国語に対する認識を深め、国語を尊重しその向上を図る態度を育てる。

第5学年の目標

- ①自学（自ら学習）できる力をつける。
- ②論理的な文章に対する読解力を身につけ、現代の諸問題に対する意見をもてるようにする。
- ③日常的な読書量の増加を図り、あらゆる分野の文章に親しむ。
- ④漢字力・現代語に関する知識・語彙力を身に付ける。
- ⑤さまざまな文章を読み、そこから価値を見つけ出す感性と、好奇心・探求力を培う。

学習方法

- (1) 本文を読み進め、その内容およびテーマについての解説や説明を行う
- (2) ノート・プリントに必要事項を整理し、教員の発問に答える。
- (3) 説明された事項に関して思考し、質問する。
- (4) 学んだ内容について整理して、まとめる。

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと単元ごとに評価を行います。

観点① 話すこと・聞くこと	自分の考えをまとめたり、深めたりして、目的や場面に応じて筋道を立てて話したり、的確に聞き取ったりしている。				
観点② 書くこと	自分の考えをまとめたり、深めたりしながら、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書くことができている。				
観点③ 読むこと	分の考えをまとめたり、深めたりしながら、相手や目的に応じ、筋道を立てて様々な文章を的確に読み取っている。				
観点④ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語や伝統的な言語文化への関心を深め、国語および伝統的な言語文化を尊重し、進んで理解・表現し伝え合おうとしている。				
評価の方法\観点		①	②	③	④
授業状況観察		○	○	○	○
課題などへの取り組みと提出状況			◎		◎
小テスト(漢字テスト、文法テスト)など			◎		◎
定期テスト、課題テストなど		◎	◎	◎	◎

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	科学論を学ぶことができる。 文学作品の解釈方法を学ぶことができる。 異文化を理解することができる。 文章を要約し、自分の考えをまとめることができる。 分野ごとに過去の問題にチャレンジすることができる。	長谷川眞理子「ラップトップを抱えた『石器人』」 中島敦「山月記」 今福龍太「ファンタジー・ワールドの誕生」 要約演習 大学入試問題演習	
2 学 期	日本の近代について学び、その意義を考えることができる。 近代文学の長編小説の読み方を学ぶことができる。 文化論を学ぶことができる。 文章を要約し、自分の考えをまとめることができる。 分野ごとに過去の問題にチャレンジすることができる。	夏目漱石「現代日本の開化」 夏目漱石「こころ」 加藤周一「文学の仕事」 前田英樹「絵画の二十世紀」 要約演習 大学入試問題演習	
3 学 期	定番評論の読み方を学ぶことができる。 身体論、科学論の読み方を学ぶことができる。 文章を要約し、自分の考えをまとめることができる。 分野ごとに過去の問題にチャレンジすることができる。	丸山真男「『である』ことと『する』こと」 鷺田清一「身体、この遠きもの」 村上陽一郎「科学・技術と生活空間」 要約演習 大学入試問題演習	

学習のアドバイス

現代文は何のために学ぶのか。現代の諸問題と向き合うために広く教養を身につけることにあります。そのためにはあらゆる分野の書籍について、幅広く読むことが大切です。今年も評論や小説を定期的に読み、読書ノートに記録します。また、広く読むだけでなく、文章をより深く読み込む必要もあります。熟読をし、問題を掘り下げるスキルを身につけましょう。5年生では実際の大学入試問題を解く演習を入れます。筆者と対話し、問題出題者と対話するつもりで、自分の視野を広げるようにしましょう。